



ふれあい 生きあい ささえあい

いよいよ‘他人ごと’ではなく…

テレビをつけて体操しよう——先には「テレビを消してまちに出よう」と呼びかけ、学区社協として出かける機会、居場所づくりに努めてきたところではありますが、5月もひきつづき活動を控えねばならないことになりそうです。今は、「テレビをつけてロコモ（運動器症候群・寝たきり）を防ごう！」です。テレビ体操（6:25）みんなの体操（9:55）ラジオ体操（6:30）を、同じ時間に同じ体操をしている友を思いながら、ぜひ。



今だれに頼ったらいいの、頼れるの？——すでに新聞でも報じられていますが、コロナウイルスの影響で収入が減る。失業する、生活が苦しくなったという人たちのための緊急支援金貸付制度ができました。その相談の窓口となっている大津市社会福祉協議会には、現在一日50～100件の問合せや申し込みがあるそうです。

原則としては、一世帯につき1回限りの10万円以内（無利子）。ただし、世帯員の中にコロナウイルス感染者がいる、要介護者がいる、世帯員が4人以上いる、ほかいくつかある条件を満たせば20万円以内となっています。1年間は返済猶予、その後2年以内が返済期限です。

コロナウイルスの影響と確認できるための書類（無ければ聞きとりで）や身分を証明できるものなど必要なものもありますが、早いことを第一に（申込から10日ほどで）、指定の銀行口座に振り込まれるそうです。

●案内のチラシもあります。お問い合わせは学区社協・楠本（529-0149）あるいは直接大津市社会福祉協議会（525-9316）へ。ほかに大津市社協では、生活再建などの支援事業も日常的に行なっているののでなんでもご相談ください。

心づよい暮らしの応援団を紹介します

学区社協：役員、福祉委員

Table with 7 columns: Position, Name, Role, Address, Phone, Name, Phone. Lists board members and welfare committee members.



ある日のにこにこキッズ



ごちそうがあなたを待ってます